

横山建設株式会社 情報セキュリティ基本方針

横山建設株式会社（以下、「当社」という。）は、建設業を営む企業として、顧客情報、技術情報、及び業務上取扱うあらゆる情報資産を重要な経営資源の一つと認識し、これを事故・災害・不正行為などの脅威から保護することを社会的責任と考えます。

当社は、全社員が情報セキュリティの重要性を理解し、安全かつ適正な情報管理を実現するため、以下の基本方針を定めます。

【1. 経営者の責任】

当社は、経営者が情報セキュリティ対策の推進責任者として主導し、組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

【2. 社内体制の整備】

当社は、情報セキュリティ管理体制を整備し、情報セキュリティに関する規程・手順を策定して、全社的な取組みを推進します。また、DX推進委員会と連携し、クラウド導入やペーパーレス化に伴うリスク対策を強化します。

【3. 従業員の取組み】

当社は、全従業員に対して情報セキュリティ教育・研修を実施し、情報の適正な取扱いと漏えい防止に努めます。従業員一人ひとりが責任を持って安全な情報管理を実践します。

【4. 法令及び契約上の要求事項の遵守】

当社は、情報セキュリティに関する法令、規制、及び契約上の義務を遵守するとともに、顧客および取引先の信頼に応えます。

【5. 情報セキュリティ事故への対応】

当社は、万一情報セキュリティに関する事故や違反が発生した場合、迅速かつ適切に対応し、被害の最小化と再発防止に努めます。

制定日：2025年10月1日

横山建設株式会社

代表取締役 横山 昇